

(議長)

休憩前に引き続き、会議を再開致します。

追分観光課所管予算並びに関連議案について、一括補足説明を求めます。

「追分観光課長」。

「追分観光課長」(補足説明)

私の方から令和2年度の追分観光課所管予算説明をさせていただきます。

予算書のまず92頁をお開き頂きたいと思います。予算書92頁観光費なのですが、本年度と前年度の差がですね、1,217万2千円になってございます。この大きな差については、日本遺産の補助金が3ヵ年終わりました。昨年までは、昨年は1千万、町からの貸付金を協議会の方にしてございます。あるいは、ぷらっとえさしの運転資金として、300万の貸し付け金を当初持っていましたけれども、本年度からこの2つに関する、貸付金がなくなりまして、1,217万円という、比較で減になってございます。

以降、予算資料で説明させていただきます。16頁をお開き下さい。227頁からが当課の所管になってございます。番号で227番、日本遺産地域活性化推進事業です。先程お話したとおり、日本遺産の文化庁からの補助金が今年度で終了致します。次年度は、単費で、大型ニシンのぼりの掲揚、あるいは町内外でのPR事業をして行くことで、189万9千円の計上をさせていただきました。

228番です。古くて新しいまち江差観光振興事業。ここは、アンテナショップぷらっとを含め、北海道江差観光みらい機構への補助金3,446万8千円と他に国の推進交付金を使いまして、ワンストップ窓口の推進をして行くなどの経費でございます。

229番です。二次交通対策及び統計データ分析調査です。江差観光のウィークポイントの1つは、空路、あるいはJRからの二次交通ということになってございます。レンタカーで、来町を増やせる可能性を追求して行きたいというのがまず1つあります。また、レンタカーで来町宿泊されて方々への、アンケートを行いながら、旅行者の動向について、調査して行きたいと考えてございます。アンケートで協力して下さった方には、町内で利用できる商品券2千円分をお渡しするという事でPRしながら、ホームページやあるいはレンタル会社と連動しながらPRして行きたいというふうに考えてました。こちらも、こちらの事業も、国の推進交付金を活用して行く事業になってございます。

少し飛びまして、237番、五平橋改修整備です。泊の繁次郎番屋当方の管理になりますけれども、そこに通じる五平橋、平成5年供用開始ですが、昨年、今年度ですね、予算で点検、橋梁の点検をさせていただきました。橋、見た目は木造ですけども、下は、鉄骨が入ってございまして、かなり劣化が進んでございます。ボルトの取り換え、あるいは、塗装などで延命を図るための予算を計上させて頂いております。

241番です。2020東京オリンピックパラリンピック江差追分プロモーションです。先般の全員協議会で町長の方から報告させていただきましたけれども、残念ながら、パラリンピック開会式で、江差追分、開会式閉会式で、江差追分を披露する機会は、なくな

りました。しかし、期間中、多くの海外、あるいは国内の方がオリンピック会場近辺に
おりますので、是非、何らかの形で江差追分を皆さんに披露する機会を目指して行きた
いと、ぎりぎりまで、取り組んで行きたいと考えてございます。

244番、金額は少ないんですけども、江差追分振興事務の中で、江差追分に皆で親
しもう条例が制定されて4年になりますけども、今年は、町民が少しでも身近に感じて
頂けるように、町内会の会合、あるいは、会社での行事に追分の指導者を派遣するそう
いう費用を盛り込んでございます。

追分観光課の予算説明、以上です。

(議長)

説明が終わりましたので、質疑を受けます。

質疑希望ありませんか。

(議長)

質疑希望ありませんので、追分観光課所管の予算並びに関連議案についての質疑を終
わります。

1時まで、休憩致します。